

第39回岩手県シニアソフトボール大会 兼
第40回全日本シニアソフトボール大会岩手県予選会
開 催 要 項

1. 主 催 (一社) 岩手県ソフトボール協会
2. 主 管 (一社) 県央地区ソフトボール協議会 花巻市ソフトボール協会
3. 後 援 (公財) 岩手県スポーツ協会 花巻市 (一財) 花巻市スポーツ協会
4. 会 期 令和8年6月27日(土)・28日(日)
5. 会 場 花巻市 石鳥谷ふれあい運動公園
〒028-3172 岩手県花巻市石鳥谷町北寺林 11-2029 TEL 0198-45-4366
6. 出 場 資 格 令和8年度(一社) 岩手県ソフトボール協会のシニアに登録済のチームであること
7. チーム編成
 - (1) 監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、選手25名以内とする。
 - (2) 監督、コーチ、スコアラーが選手を兼ねる場合は、選手登録をしなければならない。
 - (3) 監督、コーチは岩手県ソフトボール協会会員でなければならない。
※チームの中に①～⑤のいずれかの資格を有する者がいて、大会当日出場していること。
①公認ソフトボールドスタートコーチ ②公認ソフトボールコーチ1 ③公認ソフトボールコーチ2 ④公認ソフトボールコーチ3 ⑤公認ソフトボールコーチ4
【有資格者氏名の右の欄に認定番号を必ず記入すること。】
 - (4) スコアラーは、公式記録員有資格者とする。
 - (5) 指導者等資格保有者の確認(指導者資格、スコアラー)は、チームがベンチ入りを開始する際(フィールドイングの前)に毎試合行う。その際、資格証と有資格者本人が特定できる顔写真付きの身分証を併せて提示すること。なお、参加者の中に指導者資格保有者がいない場合は、棄権と見なす。
8. 参 加 申 込 別紙参加申込書に必要事項を記入し、シクミネットに登録したメンバー表の写し、上記有資格者証の写し及び参加料を添え期日までに提出すること。なお、申込後の選手変更は認めない。
<申し込み先>
〒025-0095 花巻市石神町 57-39
花巻市ソフトボール協会 事務局長 前野 牧雄 宛
E-mail: kunizakai@outlook.jp TEL: 0198-23-1652 携帯: 090-6226-6136
9. 申 込 期 限 令和8年6月15日(月) 必着
10. 参 加 料 1チーム 12,000円
11. 競 技 規 則
 - (1) 2026年度(公財) 日本ソフトボール協会オフィシャル・ソフトボール・ルールによる。
 - (2) 金属スパイクの使用は認めない。
 - (3) 投球距離は13.11メートルとする。
12. 使 用 球 (公財) 日本ソフトボール協会検定ゴム12インチ球とする。
13. 競 技 方 法
 - (1) ファーストピッチによるトーナメント方式によるものとし、制限時間と得点差コールドゲームを併用する。
 - (2) 全試合90分を経過後は、新しいイニングに入らない。制限時間経過後も同点の場合、または7イニング終了時同点の場合は、次のイニングよりタイブレークにより試合を続行する。ただし、タイブレークは2イニングまでとし、なお同点の場合は抽選により勝敗を決する。

(3) 3回15点、4回10点、5回以降7点差以上の差がついた場合は、コールドゲームとする。

(4) サスペンデッドゲームを採用する。

14. 組合せ抽選 令和8年6月20日(土)午後3時より石鳥谷ふれあい運動公園において、公開代理抽選を行う。なお、抽選結果は参加チームに通知すると共に県協会HPに掲載する。組合せは前年度優勝チームを第1シード、準優勝チームを第2シードに設定することを基本とする。
15. 監督会議 令和8年6月27日(土)午前8時より石鳥谷ふれあい運動公園(大会本部)で行う。監督会議に出席しないチームは棄権とみなす。
有資格者の確認をするので、資格者証を持参するとともに、特定できる身分証を持参すること。また、参加者の中に有資格者がいない場合は棄権とみなす。
16. 傷害処置 出場選手が試合中に傷害を受けた場合は、応急処置の他は責任を負わない。
17. 宿 舎 宿舎の斡旋は行わない。
18. 開 会 式 令和8年6月27日(土)午前8時30分よりふれあい運動公園で行うので、選手全員ユニホーム着用のうえ参加すること
19. 表 彰 優勝チームには優勝旗を授与の他、第3位までを表彰する。なお、優勝チームは全国大会の出場権を得る。
20. 帯同審判員及び記録員
 - (1) 出場チームは、公認審判員1名・公式記録員1名を大会当日帯同すること。2日目に試合がある場合も同様とする。
 - (2) 審判員・記録員を帯同しないチームは、原則として棄権とみなす。
 - (3) 帯同審判員・記録員は6月27日(土)午前7時30分までに大会本部で出席の確認をとり、大会審判長・記録長の指示に従い試合の審判員・記録員に従事する。
21. そ の 他
 - (1) 優勝チームは全日本大会の出場資格を得るものとする。優勝チームが全日本大会出場を辞退した場合には、準優勝チームに出場権を与える。出場を辞退したチームは原則として次年度の同大会への出場は認めない。また、チームには支部協会を通して報告書を提出する義務を負うものとする。
 - (2) 組み合わせ決定後に出場を辞退した場合には、原則として次年度の同大会への出場は認めない。また、チームには支部協会を通して報告書を提出する義務を負うものとする。
 - (3) 登録違反については、違反が発覚した時点で没収試合とする。原則として次年度の同大会への出場は認めない。また、チームには支部協会を通して報告書を提出する義務を負うものとする。
 - (4) 帯同役員に関わる一切の経費は、チームの負担とする。また、帯同審判員・記録員の弁当代として、1日各600円/人を徴収する。
 - (5) 雷鳴がある時は、危険防止のため試合を中断する。
 - (6) 熱中症対策として、競技本部または担当審判員が休憩を必要と認めたときは、試合を中断し休憩を取る場合もある。この休憩時間は試合時間に含めないものとする。
 - (7) 荒天により試合が大会日程中に消化できない場合は、主催者で協議のうえ決定する。
 - (8) 本大会プログラムの無断転用を禁ずる。
 - (9) 本大会に関する不明な点については、下記にお問い合わせください。

花巻市ソフトボール協会 事務局長 前野 牧雄

Tel (FAX 兼) 0198-23-1652 携帯 : 090-6226-6136

***第40回全日本シニア大会 10月10日～13日 三重県志摩市で開催します。**